

## 数 学 問 題

(医学部医学科)

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この『数学問題』を開いてはいけません。
2. この中には、2枚の下書用紙と、問題文を含む5枚の解答用紙があります。
3. 試験開始後、直ちに、二つ折りになっているすべての用紙を広げてください。
4. 問題に落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所等があった場合は申し出てください。
5. 氏名と受験番号は、すべての解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
6. 5枚の解答用紙のみを回収しますので、この表紙と2枚の下書用紙は持ち帰ってください。
7. 解答用紙の裏面は計算等の下書に使用しても構いませんが、解答は各問題の下の解答欄に記入し、裏面は解答に使用しないでください。解答用紙の裏面に解答してもその部分は採点しません。

# 下書用紙 (1)

# 下書用紙 (2)

# 数 学

医 1

氏名	
----	--

受験 番号	
----------	--

- 1  $p, q$  を実数の定数とする。3次方程式  $x^3 + px^2 + qx + 1 = 0$  が虚数解  $\alpha$  と  $\frac{1}{\alpha}$  をもつとき、以下の問いに答えよ。
- (1)  $p = q$  が成り立つことを示せ。
  - (2) 定数  $p$  の値の範囲を求めよ。
  - (3)  $\alpha$  の実部  $s$ , 虚部  $t$  について  $s + 2t = -1$  が成り立つときの  $p$  の値を求めよ。

[ 解答欄 ]

得 点	
--------	--

# 数 学

医 2

氏名	
----	--

受験 番号	
----------	--

2

数列  $\{a_n\}$ ,  $\{b_n\}$  は次の条件によって定められている。

すべての自然数  $n$  に対して  $a_n, b_n$  はともに整数で,  $(3 + 2\sqrt{2})^n = a_n + \sqrt{2}b_n$

このとき以下の問いに答えよ。

(1) すべての自然数  $n$  について  $a_n^2 - 2b_n^2 = 1$  が成り立つことを証明せよ。

(2) 数列  $\{a_n\}$ ,  $\{b_n\}$  の一般項を, それぞれ求めよ。

(3) 極限  $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{a_n}{b_n}$  を求めよ。

[ 解答欄 ]

得 点	
--------	--

# 数 学

医 3

氏 名	
-----	--

受 験 番 号	
------------	--

3 四面体 OABC は次の 2 条件を満たすとする。

1.  $OA = OB = OC = 1$

2.  $\angle AOB = \angle AOC = 90^\circ, \angle BOC = 60^\circ$

辺 BC を 1:2 に内分する点を M, 辺 AC を  $t:(1-t)$  に内分する点を N とおき, 線分 AM と線分 BN との交点を P とおく。ただし,  $t$  は  $0 < t < 1$  を満たす実数とする。以下の問いに答えよ。

(1)  $\overrightarrow{AP}$  を  $\overrightarrow{AB}, \overrightarrow{AC}$  および  $t$  を用いて表せ。

(2) 線分 OP の長さを最小にする  $t$  の値を求めよ。

[ 解答欄 ]

得 点	
--------	--

## 数 学

氏名	
----	--

受験 番号	
----------	--

4

$a$  を正の定数,  $e$  を自然対数の底とし,  $f(x) = \{x^2 - (a+1)x + 2a - 1\}e^{-x}$  とおく。以下の問いに答えよ。

- (1)  $x > 0$  のとき, 不等式  $e^x > \frac{x^3}{6}$  が成り立つことを証明せよ。ただし,  $x > 0$  のとき不等式  $e^x > x$  が成り立つことを用いてよいとする。
- (2) 関数  $f(x)$  が  $x \geq 0$  において最小値をもつように, 定数  $a$  の値の範囲を定めよ。
- (3)  $a = \frac{1}{2}$  のとき, 定積分  $\int_0^1 |f(x)| dx$  を求めよ。

[ 解答欄 ]

得 点	
--------	--

# 数 学

医 5

氏 名	
-----	--

受 験 番 号	
------------	--

5  $a, b$  は正の定数で  $a > b$  とする。座標平面上に楕円  $C_1 : \frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$  と楕円  $C_2 : \frac{x^2}{b^2} + \frac{y^2}{a^2} = 1$  がある。直線  $l$  は楕円  $C_1, C_2$  のどちらにも第 1 象限で接するものとする。直線  $l$  の方程式を  $y = mx + n$  とおく。以下の問いに答えよ。

(1)  $m$  と  $n$  を求めよ。

(2)  $a = \sqrt{3}, b = 1$  とする。楕円  $C_1$  と直線  $l$  との接点の  $x$  座標を  $d$  とおく。このとき 3 つの領域

$$y \geq \sqrt{b^2 - \frac{b^2}{a^2}x^2}, \quad \frac{\sqrt{3}}{2} \leq x \leq d, \quad y \leq mx + n$$

の共通部分の面積を求めよ。

[ 解答欄 ]

得 点	
--------	--